

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名

伊勢原市立成瀬中学校

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 設問の意図を理解し、自分の考えや気持ちを根拠に適切に表現する(書く)力がついてきている。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量の関係や法則などの基礎・基本事項が定着し、計算や公式等を理解している。また、資料を分析し活用する力がついてきている。 資料を分析し活用することで設問に対する適切な解答を導く力がついてきている。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 数量やその変化について、実生活の場面に結びつけて理解することに課題がある。 「図形」の領域では、平面上の表現から空間図形の性質を読みとることに課題がある。
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を目的に応じて要約する力がついてきている。 書く設問については、無解答率が低く、自分の考えを表現する努力がうかがわれる。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「数と式」「関数」の領域では、必要な情報を取捨選択し、結果を導き出すことや数学的な表現を用いて説明することができている。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の中心的部分と付加的な部分を読み分けることや、目的に応じて必要な情報を読みとることに課題がある。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題解決方法や過程を説明することに課題がみられる。特に「数と式」の領域で、式を変形させる手順の理解が不十分な生徒が多い。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 自分の良さを発見したり自分を大切にしたり、自己肯定感を持つ生徒が多い。 学校生活を楽しいと感じ、仲間と協力し何かをやり遂げたと感じている生徒が多い。 友人に自分の考えや意見を伝えたり、友人の話をしっかり聞くことが得意と答えた生徒が多く、コミュニケーション能力ができてきたと思われる。 授業の予習や復習をしていると答える生徒が多く、家庭学習の習慣が定着してきていると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食について、全く食べない・あまり食べない生徒が約1割いた。 スマートフォンや携帯電話を使用する時間が長い。 家庭学習の習慣はあるものの、費やす時間は短時間である。 「教科」の授業では、目標の提示や振り返り活動が不足と感じている生徒がいる。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 辞書等を活用し、語句の意味をしっかりと理解し、文脈の中で適切に使うことが出来るようにしていく。 読み物資料を活用し、文章から必要な情報を取捨選択し、適切な表現ができるようにしていく。 自分の意見や考えを発表するとともに、友人の意見を聞くことから自分の考えを再構築する機会を設定するようにしていく。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 応用問題について、数学的な筋道をたてて考え整理し、解答を導き出す指導をしていく。 他教科との結びつきや、実生活との関連などから数量に関する学習内容の深化をはかるようにしていく。 授業の目標やねらいを明確にし、何を学んだか、理解できたかを振り返る時間を設定することで、学習内容の定着をはかるようにしていく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> 自分を大切にするとともに、他人の意見をしっかりと聞き入れ理解しようとする良い姿勢がうかがわれます。 基本的な生活習慣はおおむね定着していると思われていますが、朝食をとらない生徒がいることが気になります。各家庭での見直しをお願いします。 スマートフォンや携帯電話の使用については、ご家庭で十分に話し合い、約束(ルール)を決めて下さい。
--